



KAKEHASHI

INDEX

I 応援職員のご紹介

- (1) 宮古市 p2
- (2) 大船渡市 p3
- (3) 陸前高田市 p4
- (4) 釜石市 p5
- (5) 大槌町 p6
- (6) 山田町 p7

II 特集

お元気ですか?～あの方は今～ . . p8

<H29年度総集編>

発行:岩手県政策地域部市町村課

【釜石市5月号】高台から町を一望する復興のシンボル新校舎が完成
鶉住居小学校・釜石東中学校 全景



←
【大槌町6月号】
おおつち新山高原
ヒルクライム2017
開催

↓【山田町7月号】鯨と海の科学館、開館



↓【宮古市11月号】鯨ヶ崎・光岸地まちひらき



→
【陸前高田市8月号】
新たな中心市街地に
「まちなか広場」
が完成



←【大船渡市12月号】大船渡港からの日の出





①山田 裕香梨（やまだ ゆかり）
 ②岩手県二戸市
 ③H29.4.1～H30.3.31
 ④税務課資産税係（家屋調査）
 ⑤二戸市より派遣でまいりました。
 宮古市に来て初めての部署異動となります。専門用語が多く、わからないことばかりで周囲の方々に先生になっていただいています。宮古市に来て初めに思ったのは、海が目の前にある！ということです。（二戸は内陸で海がなかったのです。）この1年でどんな景色を見られるのか楽しみです。海の幸をいっぱい食べて、宮古を満喫しつつ、少しでも役に立てたらいいなと思います。



①吉田 真代（よしだ まさよ） ②和歌山県和歌山市
 ③H29.4.1～H30.3.31 ④生活課被災者支援室
 （被災者支援及び義援金担当）⑤北東北が好きで、プライベートでもよく訪れていました。このような機会に恵まれて感謝しています。岩手県の印象は、とにかく広いこと。目標は岩手県内全市町村を巡ることです。生活課被災者支援室では、仮設住宅にお住まいの方が再建先に移行するためのお手伝いや義援金の事務を担当しています。早く宮古弁が聞き取れ、話せるようになりますように頑張ります！

職場のチームワークは最高なので、少しでも結果を残せるように頑張ります！



①柳澤 治（やなぎさわ おさむ） ②山梨県
 ③H29.4.1～H30.3.31 ④建設課維持係



⑤平成27年度は宮古土木センターの河川関係業務へ派遣されておりました。平成29年度は宮古市建設課維持係への派遣となります。学生時代は盛岡に住んでいたため、岩手県通算6年目となります。1年間宮古市に住んでおりましたが、地名や市道がわからず、また市と県の業務の違いに戸惑いながら、周りの人に助けられ業務を行っています。復興の足を引っ張らないよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①中里 豊（なかさと ゆたか） ②青森県八戸市
 ③H29.4.1～H30.3.31 ④水産課（漁港災害復旧事業の設計・監督）
 ⑤漁港業務は初めてで不安もありましたが、少しでも復興のお役に立てればと思い八戸市より赴任してきました。主な業務は、工事の設計積算・監督業務です。分からないことも多々ありますが、周りの人のサポートを受けながら業務に従事しています。宮古市には美しい景色を見られる場所が多々あり、休日に『山王岩』周辺や本州最東端の地『トドヶ崎』を散策しました。任期満了まで、宮古市の復興に微力ながら貢献できるよう頑張ります。



①千川 真（ほしかわ まこと）
 ②東京都品川区 ③H27.4.1～H30.3.31
 ④都市整備部都市計画課（土地区画整理事業）
 ⑤東京都品川区から派遣され約3年になります。宮古に3年住んでみて感じたことは、緑豊かな自然環境に恵まれ、親切な方が多く、とても暮らしやすい街であることです。派遣期間も残り少なくなりましたが、担当している工事を年度内に終わらせ、悔いを残さずに派遣元に戻りたいと思います。また、来年度には新庁舎が完成、宮古一室蘭間のフェリーも就航し、活気に満ち溢れた宮古になることを期待し、いつか宮古を訪れたいと思います。



左が千川さん、右は墨田区派遣の石山さん



①近藤 幸信
（こんどう ゆきのぶ）
②大阪府泉佐野市
③H27.4.1～H30.3.31
④災害復興局 市街地整備課（課内土木技術系業務全般）
⑤「袖振り合うも多生の縁」と言いますが、大船渡市に来たことに多生の縁を強く感じています。多生の縁により大船渡市で知り合った派遣仲間と復旧・復興の同志として親睦を深めています。北海道稚内市から来た同志の帰庁の際に同行し、稚内市役所で職員・市民の方々を対象に大船渡市の復旧・復興状況について報告させていただきました。当日の様子は、日刊宗谷の一面に掲載していただき、人生の良き思い出となりました。



稚内市役所前にて
（右から2番目が近藤さん）

①和久田 隆英（わくだ たかひで）
②静岡県浜松市 ③H28.4.1～H30.3.31
④生活福祉部 長寿社会課（要介護認定業務）
⑤大船渡市に魅了されたため派遣期間の延長を希望したところ、念願叶いもう1年お世話になることとなりました。今年度からは担当業務が変わり、職場での扱われ方も派遣職員とは思えないほど更に雑になってきましたが、こちらで受け入れられたものと前向きに捉えています。プライベートでは今までの趣味の鉄道、酷道、道の駅などに加え、滝めぐりにも精を出していきたいと思っております。引き続き大船渡市のために尽力してまいります。



長寿社会課の皆さんと（中央が和久田さん）

①千田 修功（ちだしゅうこう） ②東京都国立市
③H28.4.1～H30.3.31 ④都市整備部 下水道事業所（公共下水道事業）
⑤昨年の4月より大船渡市の下水道事業所でお世話になっており2年目となります。元々、岩手県出身でしたので、地元に戻ってきた感覚で業務を行っております。下水道事業所の皆様には、親切丁寧に接していただいていると感じており感謝しております。赴任してから1年半が過ぎましたが、残り半年、受け持っている現場の繰越し事業がないよう、年度内完成を目指し業務を進めていきたいと思っております。微力ながら復興の一助になればと思っておりますので、よろしくお願いたします。



山口さん（左）と
Bobby Valentine氏

①山口 卓（やまぐち たく）
②東京都板橋区
③H28.4.1～H30.3.31
④総務部 防災管理室（備蓄物資管理等）
⑤板橋区より派遣となり2年目となります。周りの職員の方々に助けられながら職務に励んでおります。本年8月には、趣味の野球が縁で大船渡市中学生の同行者として渡米させていただきました。（職場の皆様、快くお休みをいただき、ありがとうございました）。ボビー・バレンタインさんとお会いするなど貴重な経験もさせていただきました。残り限られた時間ですが、目一杯大船渡の人との交流やおいしいものを堪能していきたいと思っております。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言
①市川 裕也（いちかわ ゆうや） ②長野県佐久市
③H29.4.1～H30.3.31 ④都市整備部 住宅公園課（生活再建住宅支援事業・利子補給・引越し補助）
⑤銀河連邦などの縁があり、派遣以前から大船渡市の方々とは交流がありましたが、パワフルで人情味あふれる姿に元気をもらっておりました。今回の派遣にあたり、職場の方にあたたかく迎えていただき、あらためて大船渡市の方から元気をもらい、より一層、復興支援のために力を尽くしたいと感じました。今回の派遣を通じて、大船渡市、そして岩手県の魅力を少しでも多く吸収し、まわりに発信することで、今回の派遣を通じてできた絆をより強く、大きくしていければと考えております。



①友村 左近（ともむら さこん）
②神奈川県藤沢市 ③H29.4.1～H30.3.31
④総務部 防災管理室（防災計画の策定及び年度修正）
⑤残り半年を切り、振り返ると実に多くの出会いがありました。プロパー職員や派遣職員のみなさんから、地域の行事や釣り、登山などに声をかけていただき、大船渡市での生活はとても充実しています。残りの期間も多くの人と楽しみ、おいしい物をたくさん食べ、大船渡市を満喫したいと思います。派遣元からは、「釣りに留学？」なんて言われていましたが、仕事とプライベートでメリハリが利いた充実した派遣生活に、感謝、感謝です。





- ①吉田 愛美 (よしだ まなみ)
- ②千葉県我孫子市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④民生部市民課 (戸籍、住民基本台帳の届出等の受付、処理、証明発行業務、医療費受給者証発行業務等)

⑤陸前高田に赴任して、あっという間に4か月が経ちました。初めての東北での生活にも慣れ、気持ち良い海風に吹かれながら涼しい夏を過ごしています。さて、東北といえば方言。未だ言葉の壁にぶち当たる時があります (同じ日本なのに!) が、地元職員の的確なアシストで業務を遂行する日々です。職場の雰囲気も大変良く、楽しく過ごせているのは地元職員の皆様のおかげだと感謝しています。週末には海沿いをドライブしたり、高田で



飲んだり東北の「味」を満喫しています。体重管理に気を付けつつ、東北の美味しい食べ物を残り期間で食べつくす勢いで、仕事もプライベートも精進したいと思います!

①奥園 航祐 (おくその こうすけ) ②福岡県福岡市
③H29.4.1～H30.3.31 ④復興局市街地整備課
⑤ある日突然、部長から呼び出され、「陸前高田市へ行かないか。」と言われて陸前高田市へ来ました。ずっと九州で生きてきた私ですが、東北に住んでみると、九州とは気候も食べ物も大きく違うと感じます。特に食べ物は美味しいですが味付けが濃いです。こっちに来て4か月で5.0kg以上太りました。また、職場も宿舍も市民の方も皆さん明るくて面白い人ばかりで、毎日楽しく働いています。微力ではありますが、陸前高田市の発展に向けて今後も引き続き頑張ります。



右から3人目が山副さん

①山副 裕美 (やまぞえ ひろみ) ②愛知県名古屋市
③H29.4.1～H30.3.31 ④企画部商工観光課
⑤商工観光課には地元職員はもちろん、全国から世代も前職も様々な応援職員が来ており、名古屋市役所には味わえない刺激を楽しんでいます。陸前高田市は海が本当にきれいで、晴れた日の青い空と青い海を眺める度に、いいところだなあと感じます。地元は温かくとても優しい方ばかりで、「岩手の人の良さ」を実感。仕事で恩返しできるよう、日々努力。週末は派遣仲間と温泉三昧。酒と温泉と三陸の魚と、広い岩手を満喫しています。



- ①竹内 徹 (たけうち とおる)
- ②神奈川県茅ヶ崎市 ③H28.10.1～H29.9.30
- ④復興局市街地整備課 (区画整理事業)



⑤昨年の10月よりこちらに来て、早くも半年以上が経ちました。まだ若輩者であり、区画整理事業という初めて携わる業務の中で、力になれるか不安な毎日を送っていましたが、上席の方や地元の職員の方々の多大なる助けを支えに、何とか業務を行えています。東北自体が初めてなので、休日は温泉をメインに観光して、常にリフレッシュしながら過ごしていきたいと思っています。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①近藤 千代 (こんどう ちよ) ②京都府京都市
③H29.4.1～H30.3.31 ④教育委員会事務局生涯学習課 (埋蔵文化財担当) ⑤東北には来た事がなく、不安でいっぱいでしたが職場の皆さんに親切にいただき、楽しく仕事をしています。仕事帰りに飲みに行ったり、休日は職場や派遣職員の仲間と出掛けたり、岩手の自然を満喫しています。もし陸前高田市の派遣に来ていなかったら、いつか後悔していたのではないかなと思うぐらい、貴重な経験ができて良かったと思っています。もうすぐ京都に帰ると思うと少し寂しいですが、限られた時間で自分ができる事を一生懸命やっていきたいです。



陸前高田市立博物館のせき坊と一緒に♪



- ①西浦 弘揮 (にしうら ひろき)
- ②和歌山県和歌山市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④水道事業所工務給水係
- ⑤29年4月から陸前高田市水道事業所に配属されました西浦弘揮です。派遣元は和歌山市です。以前から被災地で何かできないか。でも自分に何ができるのか疑問を感じていました。今回

思い切って派遣職員として陸前高田市でお世話になっていきます。来た当初は不安でしかたなかったのですが、職場の皆さんに教わりながら日々充実した生活を送っています。和歌山県と岩手県につながりですぐに思いついたのが、武蔵坊弁慶だったので岩手県ゆかりの地を巡って来ました。岩手県は自然が豊かな所が多いので、この機会に色々な場所を観光したいと思っています。



- ①藤井 隆行（ふじいたかゆき）
- ②福井県福井市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④復興推進本部都市整備推進室（土地区画整理事業）

⑤平成30年に「福井しあわせ元気国体」が開催される福井県福井市から派遣され、市街地復興に係る土地区画整理事業の業務を行っています。釜石には、昨年の夏に前任者の激励に訪れた際、津波被害や復興の状況を見て、復興に携わる仕事をしたいと思いを希望しました。仕事の進め方の違いや事業のスピードにまだ戸惑うこともありますが、被災者の方々が早く再建できるよう、職場の皆様と協力しながら頑張りたいと思います。



- ①三浦 一志（みうら かずし）
- ②愛知県西尾市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④教育委員会事務局総務課（施設係）
- ⑤派遣元でも学校施設の施設管理を担当しており、予算の大きさや子どもの安心安全の確保など非常に問題が多いと実感していました。その中でも防災面における学校施設の在り方について、震災から復興の真っただ中にある東北の派遣の話を受け、勉強をさせていただけると思い応募しました。東北に来ることも初めてですので、1年間という短い間ですが美味しいものを食べつくし観光地は巡り倒して思い残すことなく堪能したいと思っています！職場を始め釜石のみなさまに暖かく迎えていただき、少しでも復興のお役に立てたらと思っています。どこかでこのブルーに「NISHIO」の防災服を目撃したらぜひ声をかけてください。



- ①亀崎 祐樹（かめざき ゆうき）
- ②大阪府摂津市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④高齢介護福祉課（介護認定の申請受付・決定等に関する事務）
- ⑤釜石に来て、早くも3か月が経ちました。課の皆様をはじめ、釜石市の皆様に暖かく受け入れていただき、あっという間の3か月でした。業務では、介護認定の申請の受付などを行っており、高齢者

から、生活で困っていることの相談があります。相談を受けるにつれ、各地域の様子を知りたいと思い、休みの日には、自転車で市内を散策しています。周りきれていない場所も多いですが、少しずつ、周る範囲を広げたいと思います。



- ①荒川 恵子（あらかわ けいこ）
- ②福岡県北九州市
- ③H29.4.25～H30.4.24
- ④復興住宅整備室
- ⑤初めての釜石の夏は、驚くほど“寒い夏”になりました。ニュースや教科書を通してしか知らなかった「やませ」を身をもって感じています。着任して4ヶ月が経ちましたが、周りの皆さんの支えのおかげで、釜石の生活にすっかり慣れ、毎日楽しく過ごしています。これから迎える岩手の秋・冬にどんな体験が待っているのか、今から楽しみです。残りの任期、微力ではありますが少しでも復興のお役に立てればと思っています。

- ①岡田 大知（おかだ だいち）
- ②岐阜県飛騨市
- ③H29.10.1～H30.3.31
- ④建設課道路維持係（道路工事等に係る設計施工業務、維持補修業務等）

⑤10月から建設課に配属され、主に道路工事の設計・監理業務を行っています。初めは地元市役所との違いや、知らない土地での仕事に戸惑ってばかりでしたが、職場の方々に親切にいただき、少しずつですが慣れることができました。こちらに来て、町中を走り回るダンプトラックや、至る所での大規模な工事現場を目の当たりにし、正に復興真っ只中だなと感じています。限られた期間ですが少しでも復興の役に立てるよう尽力します。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①坂水 剛（さかみず こう）
- ②秋田県横手市
- ③H29.4.1～H30.3.31
- ④教育委員会総務課
- ⑤秋田県横手市から派遣され、あっという間に半年が経とうとしています。暖かい職場のメンバーや派遣職員の仲間に恵まれ、楽しみながら業務ができていることに感謝しています。また、仕事柄、地域の歴史や文化に触れる機会も多く、ここでしかできないことも体験でき、充実した毎日を過ごしています。これからも釜石市の復興、まちづくりに少しでも貢献できるよう、悔いを残さないように頑張りたいと思います。



右端が坂水さん



①笠井 賢 (かさい まさる)

②埼玉県春日部市

③H29.4.1～H30.3.31

④都市整備課 (安渡・小枕・

伸松地域担当) ⑤平成27年

度に続き2回目の大槌町派遣となります。前回に引き続き、安渡、小枕・伸松地域の面整備事業 (防集・区画整理・津波復興拠点・漁集) を担当しています。1年ぶりに大槌町に帰ってくると、前回は計画図面にしかなかったまちなみが徐々に出来上がってきていることを実感しています。一日も早く被災者の方が生活再建できるよう精一杯頑張ります。仕事は、時間や曜日の感覚がなくなるくらい忙しいですが、毎日班員とともに笑顔を忘れず取り組んでいて、充実した日々を過ごしています。大槌町にいる間に、岩手県のディープな部分まで知り尽くしたいと思っています。



①五十嵐 梓 (いがらし あずさ)

②東京都立川市 ③H29.4.1～H30.3.31

④税務課課税班 (住民税及び軽自動車税の賦課)

⑤福島県白河市の出身なので、東北のために何か役に立ちたいと思い、大槌町への派遣に応募してきました。職場は個性的な面々とそれを見守る優しい班長に囲まれて、充実した日々を過ごしています。復興のためにとやってきましたが、周囲に助けられてばかりで多くの人の助けがあって生きているのだと実感します。限られた時間の中でできることを吸収して立川に持ち帰り、私自身が少しでも誰かの助けになればいいなと思います。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



吉里吉里祭り
(左から二番目が赤津さん)

①赤津 健太 (あかつ けんた)

②大阪府守口市

③H29.4.1～H30.3.31

④都市整備課町方地域担当班

⑤大槌町に派遣され早半年が

経ちました。初めは地元との環境の違いに驚きと不安を感じましたが、岩手の海鮮のおいしさ・自然の豊かさ・祭の熱さなどを知る内に「岩手ええやん！」という気持ちが日々強くなっています。職場の雰囲気にも恵まれ、復興支援で派遣された自分が元気をもらっています。今は仕事を頑張ることで、派遣期間を終えても「岩手ええやん！」を地元伝えることで、少しでも岩手の復興のお役に立てればと思います。

①安次富 裕亮

(あしとみゆうすけ)

②沖縄県

③H29.4.1

～H30.3.31

④都市整備課

(赤浜地域担当)

⑤沖縄とは全く環境

が違うため、当初は

戸惑いましたが、だいぶ慣れてきたような……。冬は沖縄では出来ないウィンタースポーツに挑戦してみたいと思います！沖縄にいると復興の状況など伝わってこない事が多いですが、実際現地に来ると復興途中という事が分かります。派遣期間も折り返してはいますが、残りの期間も少しでも復興のお手伝いができるよう頑張っていきたいです。



大槌町役場サッカー部慰労会
(中央白いTシャツが飯田さん)

①飯田 和樹 (いいだ かずき) ②新潟県長岡市

③H29.4.1～H30.3.31 ④復興推進課事業推進班 (都

市計画審議会事務局) ⑤日本三大花火の開催地の一つ、

新潟県長岡市から大槌町に派遣され早半年。うちの課は

とにかく「賑やか」。皆それぞれ個性的で話題が尽きない、

私生活の悩みから観光スポットの話まで親身になって

答えてくれる、そんな恵まれた職場で仕事をしています。

大槌で一番の衝撃は「生ウニ」。正直、ウニは苦手

でしたが、大槌の生ウニは別。うまい!!大槌の魅力を堪能

し、地元を持ち帰り情報発信し、長岡と大槌の

KAKEHASHI を目指して頑張ります。



①室本 誠司 (むろもと せいじ)

②岡山県倉敷市

③H29.10.1～H30.3.31

④復興推進課 (下水道)

⑤被災地を訪れるのは今回が初

めてで、改めて震災の被害の大

きさを知りました。業務内容

は 未経験の事柄もありますが、

大槌町の復興に微力ながら

貢献していきたいと思

います。



- ①町井 和幸
(まちい かずゆき)
- ②神奈川県川崎市
- ③H29.4.1
～H30.3.31
- ④建設課(震災復興及びJR山田線復旧に関する事業推進)



⑤平成26年度に続き2回目の山田町派遣となります。前回に引き続き、震災復興事業全般の事業調整を担当しています。当時はまだ事業区域内に仮設店舗や家屋が残っており、その移転交渉に街中を駆けずり回っていましたが、2年ぶりの山田町は、駅周辺に商業・業務施設や住宅団地が建ち並んでおり、見違えるほど近代的な都市に生まれ変わっていました。その一方で区画整理宅地引き渡しではまだまだ遅れているところもありますので、この一年間は被災され、不慣れた生活をされている皆様が一日も早く安心して暮らせるまちづくりを目指し、精一杯取り組んでいきたいと思ひます。

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



一番右が神津さん

①神津 勇人(こうづ はやと) ②千葉県香取市
③H29.4.1～H30.3.31 ④建設課(防災集団移転促進・道路整備) ⑤これまでの人生で、岩手県に足を踏み入れたことが1回もない人間が山田町へ来て約1か月、目にするもの全てが新鮮で、毎日楽しく過ごしております。派遣元へ戻った後も、未永く岩手県、そして山田町のファンでありたいと思ひています。山田町の復興はもちろんのことですが、東京直下地震が想定される千葉県から来た者として、少しでも多くのことを学び、持ち帰ることも役割のひとつとして、励んでいきたいと思ひます。慣れない東北の地に派遣されることが決まり不安でいっぱいでしたが、周りの人たちの温かさに助けられ楽しく過ごしております。派遣期間の1年間で大変貴重な経験ができると思ひます。毎日大切に過ごし、多くのことを吸収して香取市に戻りたいと考えています。その際は、山田町や東北の魅力もたくさん持ち帰りたいと思ひます。1年間という短い期間でできることは限られますが、山田町の1日も早い復興のために尽力していきます。

- ①小柳津 啓介(おやいづ けいすけ)
- ②静岡県 ③H29.4.1～H30.3.31
- ④総務課危機管理室

⑤赴任直後、山田町の朝夜の寒さに、自分が今、山田町にいることを実感したことをよく覚えています。職場をはじめとして、周りの方々が、公私にわたって私の山田町での暮らしを支えてくださいます。おかげさまで、今では、すっかり町の生活に馴染んできました。山田町は自然がいっぱいで、食べ物も美味しく、魅力に溢れています。微力ではありますが、少しでもこの町の復興の力になればと思ひます。



- ①松永 孝夫(まつなが たかお) ②静岡県静岡市
- ③H29.4.1～H30.3.31 ④建築住宅課(災害復旧に係る建築工事の設計、工事監理)
- ⑤4年前に被災状況を見に来たことが初めてでした。当時の記憶からは町並みはずいぶん変化しています。建築分野は復興のめどがついてきており、消防庁舎等主な公共施設は今年で終わる予定です。しかし、災害公営住宅等の建物はまだまだ建設しなくてはならない状態です。被災者の方々に少しでも早く暮らしよい生活を提供するために努力していきます。

私生活では、限られた派遣期間でするので色々なことにチャレンジしたいと思ひています。



一番左が松永さん

- ①宮内 清和(みやうち きよかず) ②富山県南砺市
- ③H29.4.1～H30.3.31 ④建設課
- ⑤震災直後に南相馬市及び石巻市への短期派遣を経験し、いつかは「長期で」という夢がこの岩手で叶いました。当初は、単身での仮設住宅生活に帰りたと思う時もありましたが、岩手の美しい自然、美味しい食べ物、そして何よりも人の優しさに支えられて今日まで来ました。その恩返しにと思ひ、定期的に成分献血をしています。

(盛岡の献血ルームでは、献血後に「たのはた牛乳とパン」がもらえます。)最後に「岩手(山田)に来てくれて、ありがとう」と言われることがよくあるのですが、逆に私を受け入れ支えて下さっている岩手の皆さんに、私は心から感謝しています。この思いを胸に、残りの在任期間も頑張ります。



↑左から2番目が宮内さん



派遣期間を終了し、派遣元や次の職場で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

飯田 達彦さん (神奈川県藤沢市)

【派遣先(期間)】 釜石市税務課資産税係家屋担当 (H28.4.1～H29.3.31)
【現在のお仕事】 生涯学習部東京オリンピック・パラリンピック開催準備室
藤沢市の江の島が会場となる、2020年の東京オリンピック・セーリング競技の開催に向けた準備・調整業務。



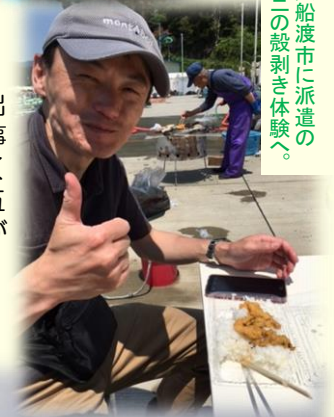
仙人峠マラソン(税務課の仲間と一緒に)



出初式(写真右は岐阜県下呂市の進藤さん)



藤沢市から大船渡市に派遣の岩井さんと、ウニの殻剥き体験へ。



←飯田さん

【派遣を終えて一言】 派遣の一年間、本当に皆さまにはお世話になりました。釜石の思い出を振り返ると、ウニの殻向き、仙人峠マラソン、消防団での出初式、ワカメの塩蔵体験、仕事後の花巻温泉などなど、海にも山にも、そして人々にも触れることができ、すべてが楽しく温かいものばかりです。早速ですが、今年の7月には、釜石を再訪しました。心残りだった五葉山にも職場の皆さんと登ることができ、下山後は美味しいビールも飲んで、釜石の思い出がまた一つ増えました。(悪天候にも関わらず、お付き合い頂きありがとうございました。) 次の岩手での心残りは、わかさぎ釣りです。また遊びに行きますので、よろしく願いいたします！

←ずぶ濡れの五葉山
(今年7月)
(税務課資産税係の皆さんと)



岐阜県関市の坪内さんとマルカンデパートで(今年7月)



【スノーシューハイク】愛知県西尾市の杉浦さん(釜石市派遣)、山口県宇部市の石井さん(大船渡市派遣)、神奈川県藤沢市の岩井さん(大船渡市派遣)、大船渡市プロパー職員と一緒に

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】 仕事のアピール込みですが、やはり自慢は、東京オリンピック・セーリング競技の会場にもなる江の島です！しらす丼などのグルメ、サーフィンやSUP体験などのマリンスポーツ、カメラを片手に島内散策など、江の島にはたくさんの楽しみ方があります。また、夏や海のイメージが強いかもしれませんが、冬期は展望灯台がイルミネーションに彩られ、人気のスポットになっています。夕暮れの海を眺めてからのイルミネーションがオススメです！2019年はラグビーW杯で釜石へ、そして2020年はオリンピック・セーリングを観戦しに藤沢へ遊びにきてください！



江の島花火大会



江の島参道





派遣期間を終了し、派遣元や次の職場で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

亀田 則男さん
(岩手県任期付職員)

【応援職員歴】平成26年4月1日～平成29年3月31日（3年間）

岩手県任期付職員として岩手県大船渡市に派遣

平成29年3月31日 岩手県任期付職員の任期満了

平成29年4月3日～ 神奈川県任期付職員として宮城県名取市に派遣（建設部都市計画課市街地まちづくり係の技術主幹として、市街地まちづくり・関上サイクルスポーツ施設復旧事業を担当）

【派遣を終えて一言】

大船渡市では大船渡駅周辺地区土地区画整理事業の整備計画・工事監理を3年間担当しました。災害復興局長を始めとするプロパー職員の皆様ならびに、全国から集まったまちづくりのプロの方々と過ごさせていただいた3年間は、私にとってかけがえのない充実した時間でした。本当に有難うございました。本格的な嵩上げ工事に着手するにあたり、70戸を超える家屋移転を円滑に実行するための工事ステップを作成し、工事工程を遵守するために不可欠な関係機関協議に奔走した日々。次々と発現する工事課題への即時対応。無事に完了し、仲間との努力が形となった時の達成感と喜びは、私にとって何物にも変えがたい大きな宝物となりました。小さな応援活動ですが、全国各地で大船渡市の復興状況をお伝えする講演活動もさせていただきました。そのなかでも、平成27年10月に韓国春川市で開催された日韓技術士国際会議の場において、大船渡市の復興状況を多方面に発表できたことは貴重な機会となりました。



大船渡駅周辺土地区画整理事業 基盤整備JVチームと
(2015:最前列左から3人目)

派遣職員仲間と連続出場した全日本わんこそば選手権や一関市もちマイスター取得、北海道稚内市での復興報告会など、ここに書ききれないほどの沢山の思い出も作ることもできました。本当に感謝感謝です。大船渡市の復興事業も佳境に入りますが、復興はハコモノが完成して終わりではありません。創ったものを地域の文化や歴史・なりわいと融合させ、自らが築き上げた証として、次代に継承していただきたいと思います。持続させる事はとても大変なことだと思いますが、そのためにも微力ながら、今後も応援させていただきます。



復興工事にあって
持続可能なまちづくり意識 重要と指摘

いわて三陸復興フォーラムでの講演(2015 出典:NHKニュース)



資金を出し合ってレースに協賛した盛岡競馬「頑張ろう大船渡市派遣職員杯」
勝利ジョッキーと一緒に (2014:写真一番左)

現在は、
宮城県名取市都
市計画課で
温泉掘削中??

【お国自慢♪♪（地元紹介）】

私の自宅がある栃木県足利市は、本当に自然災害が少なく、恵まれた暮らしやすい街です。世界最古の大学と言われている「史跡 足利学校」や「2014年の世界の夢の旅先10カ所」に日本で唯一選出された、「あしかがフラワーパーク」がある歴史と文化の街です。こんな穏やかな暮らしから、復興支援先の大船渡市では妻と二人で応急仮設住宅暮らしへと激変の3年間でしたが、温かな仮設仲間や海の幸に囲まれての生活は楽しくもあり、大船渡市を離れた今では、また懐かしくもあります。平成29年4月からは、宮城県名取市都市計画課に勤務し、市街地まちづくりを担当しています。津波で被災した関上地区のサイクルスポーツ施設の復旧も担当しており、現在、目玉事業の温泉を掘削中です。その様な訳で、今しばらく、東北の復興に向け尽力して参ります。



派遣期間を終了し、派遣元や次の職場で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

西間 敏幸さん
(北海道稚内市)

【応援職員歴】

H26.4.1～H29.3.31 (3年間) 北海道稚内市から岩手県大船渡市に派遣
H29.3.31 稚内市を定年退職 H29.4～高知県任期付職員として採用され、
福島県に派遣 (土木部建築住宅課で応急仮設住宅の撤去業務を担当)

【派遣を終えて一言】

岩手県大船渡市での3年間は大船渡駅周辺地区土地区画整理事業(移転補償)を担当。この3年間で まちは大きく変わりました。日本都市計画家協会の**日本まちづくり大賞を受賞**するなど、いま、注目を集めているまちの一つになりました。派遣任務を終えた卒業生の声を受けて、平成29年12月1日、大船渡市派遣職員同窓会《須崎川ナイトウォーキング》を開催。毎年開催(予定)し、まちの移り変わりを皆様と楽しみたい。これからもよろしくお願ひします。大船渡市の宿舎(長洞応急仮設住宅)には3年間お世話になりました。壁一枚の緊張感ある生活はいい思い出。現在の応急仮設住宅撤去業務に生かされています。

北海道稚内市の宗谷岬で
派遣職員仲間と1枚!
(緑色のジャンパーが西間さん)



【日本都市計画家協会の日本まちづくり大賞 (岩手日報より)】

大船渡市のまちづくり会社 キャッセン大船渡は第12回日本都市計画家協会賞で日本まちづくり大賞を受賞した。全国最高位に当たる同賞の受賞は県内で初めて。東日本大震災で被災後、同市大船渡町のJR大船渡駅周辺に誕生した中心市街地再生の取り組みが評価された。同社は大船渡駅周辺の津波復興拠点整備事業区域で、街区の維持管理や魅力向上などに取り組んでいる。同社が整備し平成29年4月29日に開業したキャッセン・フードヴィレッジ、キャッセン・モール&パティオの両街区には飲食店や物販など30店舗が入居する。建物建設への費用拠出を抑え、変化に富んだ外部空間を創出する取組や地域との連携などが評価された。

大船渡市での同僚と地元の北海道稚内市の野寒布岬を訪問(後列が西間さん)



金井 通修さん
(群馬県高崎市)

【派遣先(期間)】大船渡市災害復興局 市街地整備課 (H26.4.1～H29.3.31)

【現在のお仕事】高崎市榛名支所 市民福祉課 (福祉担当)

【派遣を終えて一言】

あっという間に過ぎてしまった3年間でした。全国から派遣された方々や大船渡市の職員の方々に大変良くしていただき、何事にも代えがたい貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。岩手県にいたときは、もう東北の名所は行き尽くしたと思っていましたが、高崎市に戻って思うのは、まだ行ってない場所が色々あったなあということです。現在派遣されている方々には悔いを残さぬよう東北を満喫して派遣元に戻っていただきたいと思います。くれぐれも雪道運転には気をつけて、残りの東北ライフを楽しんでいただければ幸いです。

派遣職員の有志で行った九州旅行(中央の女性はスザンヌの妹のマーガリンさん、左から3人目が金井さん)



派遣職員仲間で北海道稚内市を訪問
(紺のジャンパーが金井さん)

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】映画にもなり(私はまだ観てません)マイナスイメージで語られることの多い“グンマ”ですが、高崎市では最近ホットな話題がありました。上野三碑がユネスコの「世界の記憶」に登録されたことです(私はまだ観てません)。食べ物でいうと、高崎市はパスタの街として売り出しておりまして、毎年秋にキングオブパスタというイベントを開催し、その年の一番美味しいお店を選んでいきます。

また、スイーツでは、ラスクで有名なガトーフェスタハラダの本社があるのも実は高崎市だったりします。





派遣期間を終了し、派遣元へ戻られた職員さんの近況をお知らせします。

村井 友哉さん
(愛知県東浦町)

【派遣先(期間)】大船渡市総務部 防災管理室 (H28.4.1～H29.3.31)
【現在のお仕事】生活経済部 商工振興課
(工場立地法等に基づく企業との交渉、於大まつりや産業まつりの事務局)
※東浦町は徳川家康の母 於大の方の生まれ育ったまち

【派遣を終えて一言】

一年間は長いようであつという間でした。大船渡市での生活がつい昨日のように思えます。愛知県東浦町に戻ってみるとやはり一年では物足りなかつたと感じております。私の業務で大船渡市の役に立てたか疑問は残るところですが、多くの方にお世話になりとても感謝しております。お世辞ではなく、大船渡市は本当に人も良く、食べ物(特にウニ、サンマ、ホタテ)もおいしく、風景もよく美人も多く全部良いです。プライベートでもぜひまた行きたいと思っています。派遣職員の方にアドバイスというわけではありませんが、一年はあつという間に終わってしまいます。特に1月から3月はあつという間です。光陰矢のごとしとはよく言ったものです。なので、いろんなところへ出かけましょう。盛岡市に出かけたことで敬愛する松本零士大先生にも会うことができました。また、東浦町に戻ってから、派遣職員報告会で神谷町長をはじめ幹部職員に業務内容や大船渡市の復興状況などを報告したり、本年10月には大船渡市の戸田市長をお招きして防災講演会を行い多くの住民に参加して頂きました。職員派遣を通じて、行政だけでなく町全体で防災の意識が高まっているため感謝しています。



派遣職員仲間と五葉山に登山

一年間お世話になった大船渡市役所



一年間お世話になった長洞仮設住宅



お世話になった旭町地域から記念品を頂きました



三陸・大船渡夏まつりにて

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

東浦町は愛知県の知多半島の付け根あたりに位置します。名古屋市にも近く比較的住みやすい土地です。巨峰が名産で実が大きくとてもおいしいです。東浦町でとれた巨峰を使用した東浦巨峰ワインはお酒が飲めない私でもおいしいと感じるほど飲みやすいです。(残念ながら生産は終了してしまいましたが...) 東浦町には観光スポットはありませんが、中部地方に位置するため、東、西どちらの方面にも行きやすいです。最近では名古屋にレゴランドジャパンもオープンしましたのでご家族で遊びに来られてはいかがでしょうか。東浦町は徳川家康の生母「於大(おだい)の方(かた)」の生まれた町として毎年4月の第3土曜日に「於大まつり」を開催しています。手作りの甲冑を纏い行列として八重桜並木を練り歩く時代絵巻となっています。その光景たるや過去にさかのぼったかのように感じられるかもしれません。私は商工振興課にいますので、東浦町の魅力を発信できるようにしたいと思います。東浦町という名前だけでも憶えて頂けると幸いです。よろしくお祈りします。



東浦町「於大まつり」



町長・副町長も出席した派遣職員報告会



東浦町の巨峰



派遣期間を終了し、派遣元へ戻られた職員さんの近況をお知らせします。

内澤 良輔さん
(岩手県盛岡市)

【派遣先(期間)】大槌町 産業振興部商工観光課観光物産班
(H28.4.1～H29.3.31)

【現在のお仕事】商工観光部 観光交流課物産・イベント関係業務

【派遣を終えて一言】

大槌町へは、1年間の派遣でしたが大槌町の皆様には大変お世話になりました。大槌町への派遣期間中は、秋祭りの実施や町外への物販PR等行ないました。また、山の草刈りも行いました。新山高原というところがあり、そこには様々な高山植物と町の花でもある新山ツツジが咲いています。そのツツジの保全を行おうと地元の方々とともに新山の草刈りを行ったのですが、地元の方々、地域や町にとって大切な場所だからしっかり整備していこうという気持ちが溢れていました。このような方々がいる大槌町はとても素敵なおところだと思いました。大槌町に来たばかりの4月の風景と派遣期間終了時の3月の風景では、町並みも変わっていく様子があり、少しずつではありますが活気を取り戻しているように感じました。これから派遣される・されている職員の皆様には、これまでの町の雰囲気を感じながら過ごしてほしいと思います。

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

私の勤めている盛岡市は、岩手県の県庁所在地であり、わんこそば・盛岡冷麺・盛岡じゃじゃ麺の三大麺や福田パンが有名ではありますが、まだまだ名品がたくさんあります。盛岡は本州で一番先にりんご栽培を始めた地であり、盛岡りんごは糖度が高く完熟してから収穫しますので、とても美味しく育ちます。また、盛岡のしょうゆ団子やぶちよほまんじゅうは、昔ながらの素材で暖かい味がし、盛岡らしさを感じられると思います。食べかりの紹介となりましたが、盛岡にはそのほかつなぎ温泉やさんさ踊りといった祭り関係もたくさんあります。盛岡は人も暖かくゆったりと日々を過ごせる場所ですので、ぜひおでっくなんせ(おこしください)。



「ぶちよほまんじゅう」→
米粉を使ったお団子のような生地の中に液状の黒蜜が入ってる



↑周囲21mの花崗岩の割れ目から育った
直径約1.35m、樹齢360年を越える「石割桜」

岩手県市町村課から

全国各地から、岩手県の被災市町村の応援でお越し頂いている皆様に、厚く御礼申し上げます。東日本大震災津波から6年が経ちました。熱い思いを持って業務に取り組んで頂いている皆様のおかげで、一步步、着実に復興は進んでいます。しかしながら、まさに今が復興事業の正念場で、多くのマンパワーが必要な状況ですので、慣れない土地で大変なことも多いかと思いますが、どうか引き続きお力をお貸しください。私は2年前に初めて岩手に来たのですが、四季折々の美しい自然、美味しい食事、そして人情あふれる人々に触れ、すっかり岩手のファンになりました。この**KAKEHASHI**は、そういった皆様の体験談などもたくさん掲載していきますので、ぜひ充実した「いわてライフ」の参考にしていただければ幸いです。皆様が働きやすい環境で、不安なく力を発揮していただけるよう、市町村課としても精一杯のサポートをさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

岩手県政策地域部 市町村課総括課長 白井 智彦

★ 応援職員相談窓口のご案内 ★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp 又は FA0052@pref.iwate.lg.jp
TEL: 019-629-5236

発行元連絡先

岩手県政策地域部市町村課
調整担当
電話: 019-629-5236
mail: FA0052@pref.iwate.jp
FA0052@pref.iwate.lg.jp

情報誌名
「KAKEHASHI」は、
応援職員さん同士の、
派遣元自治体と岩手県を
つなぐ架け橋となればと
願いをこめて♪